

■ 機関紹介 ■

1. 会社概要

当社は近年、小江戸の名で知られるようになった埼玉県川越市に昭和55年2月に設立し「今日を考え、明日を創る」を会社理念として日々精進しております。設立当初より、測定・調査・分析業務として計量証明事業（濃度、騒音、振動）及び作業環境測定などを行い、主に埼玉県近郊の事業所の運営及び発展に携わり、各種環境の計量証明事業所として活動しております。

2. 沿革

昭和55年2月 環境計量証明事業所として設立

昭和58年10月 作業環境測定機関登録

平成5年11月 新計量法に基づく計量証明事業登録

平成7年12月 建設コンサルタント登録

平成15年1月 環境省土壤汚染対策法指定調査機関登録

平成20年4月 茨城県水戸市に北関東支社設立

3. 業務内容

- ①作業環境測定（粉じん、有機溶剤、特定化学物質、金属類、石綿、騒音）
- ②計量証明事業（水質、大気、騒音、振動、悪臭）
- ③アスベスト・放射能分析
- ④計画・評価業務（環境基本計画、環境影響評価、自動車騒音常時監視業務、各種アンケート調査）
- ⑤土壤汚染調査（土壤汚染対策法に伴う調査の計画から、調査・分析まで）
- ⑥環境アセスメント（計画、現況調査、予測、評価）

- ⑦環境活動の支援（自然観察会や環境学習のプラン作成・運営・講師の派遣）

4. 作業環境測定の実施状況

当社は主に埼玉県内を中心に測定を行っている。平成20年4月より北関東支社設立に伴い、北関東地域の事業所の測定も行っていくと考えています。平成26年度実績として延べ単位作業場所数が約300であり、種別としては、有機溶剤59%、粉じん14%、騒音13%、特定化学物質6%、金属類4%、その他4%となっている。

5. 今後の展望

作業環境測定機関として、まず、事業所への労働安全衛生法及びその他各関係規則の周知を図るということが業務の始めであると考えている。近年では、有機溶剤に分類されていたクロロホルムを含む12項目が特別有機溶剤に分類されたことその他、測定対象項目の追加があり、その対応が必要となっている。これらを含めお客様からのニーズに答えられる技術力を得るため、資格者の育成、分析機器や測定機器の整備、研修会への参加などを通し、技術力向上を図ることを常に考える測定機関として測定に従事している。これら作業環境測定やその他の環境測定を通し、地元地域の事業所の運営に貢献できる企業を目指し、明日を創造する企業でありたいと思っている。



(株)環境総合研究所

<http://www.kansouken.co.jp/>